

各 位

会 社 名 株式会社アルファクス・フード・システム
代 表 者 名 代表取締役社長 田村隆盛
(コード番号：3814 東証 JASDAQ)
問 合 せ 先 上席執行役員管理部長 菊本健司
電 話 番 号 0836-39-5151
U R L <http://www.afs.co.jp/>

エネルギーコスト削減事業進出に伴う 日栄インテック株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、2018年11月26日開催の取締役会において、日栄インテック株式会社（本社：東京都荒川区
代表取締役社長 高橋善晴 以下「日栄インテック社」という）との間で業務提携を行うこと（以下「本提携」
という）を決議し、本日付で日栄インテック社との間で合意に達しましたのでお知らせいたします。

記

1. 本提携の理由

当社は、「食文化の発展に情報システムで貢献する」ことを事業ポリシーとして、外食業界に特化した基幹業務システムのASPによる提供から、あらゆる食業態に対応できるパッケージ型の総合基幹業務システムである「飲食店経営管理システム(R)」の販売、飲食店店舗で利用するPC-POSシステム、オーダーエントリーシステム（当社製品名：オーダーショット）等の自社企画のシステム機器の開発・販売及び周辺サービスの提供までをワンストップで行っております。

一方、日栄インテック社は、設備用配管支持金具製造から、太陽光発電／工事、電子機器まで、幅広い事業を展開しています。

当社は、外食業界向けコスト削減のための基幹業務システムの提供から、店舗システム機器の提供までを国内唯一、ワンストップで提供して参りました。

さらに2015年からは、あらゆる食業態に対応し、創業時からこれまで最も大きく食材コスト削減に貢献してきたパッケージ型の総合基幹業務システムである「飲食店経営管理システム(R)」の再販を開始し、2017年1月には、その拡張機能であります「自動発注システム」の特許を取得いたしました。

また、今後の主力事業と位置づけている外食業界の人手不足対策及びコスト削減サービスの急先鋒である「自動発注システム」を支えるデータセンターを、近年、益々重要性が高まっている、災害に最も強い独立電源方式のオフグリッドデータセンターとして2017年9月に竣工し、すでに運用を開始しております。

同データセンターのオフグリッド化は、センター内の電気設備にとどまらず、監視／開発／コールセンター／出荷センター／本社事務所棟すべてを対象とした国内はじめての施設で、電力会社からの電気供給をまったく必要としない完全オフグリッドシステムのため、CO2排出を極限まで抑え、深刻の度合いを増す地球温暖化において日本のエネルギー消費量の3割以上を占めるオフィスでの省エネ強化という「ZEB（ゼブ：ゼロ・エネルギー・ビル）」を推し進める国の基本方針とも合致し、建築物省エネルギー性能表示制度「BELS（Building-Housing Energy-efficiency Labeling System）：ベルス」5つ星（ファイブスター）も国内初の規模で取得しております。

こうした技術に加え、当社が昨年9月に取得したナチュラルグリーンパークホテルにおいて、重油型ボイラー周辺の今後の化石燃料コストアップを完全にゼロにするため、オフグリッドで培った電気調整技術により、

今年2月に重油型ボイラー設備を撤去し、蓄熱式電気ボイラー設備に入れ替え、燃料コストゼロ、トータルのエネルギーコストも半減させることに成功いたしました。

こうしたことから、当社では、ASP/クラウドサービスの自動発注システム等による食材ロス/コスト削減サービス提供に加えて、周辺サービス事業として、オフグリッドデータセンターの電気調整技術の応用により、化石燃料コストを完全にゼロにできる蓄熱・電気ボイラー入れ替えを総合コンサルテーションし、外食産業と補完関係にあるホテル施設等のお客様に対し、エネルギーコストを大幅に削減できるサービスとして事業推進することといたしました。

同設備は、従来型化石燃料型ボイラー撤去により削減できる燃料コストの中での入れ替えが可能であるため、サービスは順調に推移するものと期待できます。

2. 本提携の内容

日栄インテック社は、当社がホテルで採用した蓄熱式電気ボイラー設備の取扱実績があり、豊富な配管器具や工事技術を有しております。本提携は、当社の持つ電気調整技術との技術協力と、サービスの販売協力を行うもので、このことにより国が進めるCO2削減にも大きく貢献できるものと考えております。

当社がASPによる基幹業務サービスを提供しているホテル施設を含む店舗数はおよそ7,400店舗、「飲食店経営管理システム(R)」の累計販売店舗数は、18,000店舗となっております。

既存顧客及び今後の新規顧客に対する周辺サービスとして、主力事業を強力に補完できるものと考えております。

3. 本提携先の概要

(1)	名 称	日栄インテック株式会社		
(2)	所 在 地	東京都荒川区西尾久7-34-10		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高橋 善晴		
(4)	主 な 事 業 内 容	配管電設資材/立体駐車場装置/蓄電池システム/電子機器の製造・販売		
(5)	資 本 金	490,000,000円		
(6)	設 立 年 月 日	1978年4月22日		
(7)	大株主及び持株比率	高橋 善晴 43.4% 有限会社エクセレンス 35.4%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はありません	
		人 的 関 係	記載すべき人的関係はありません	
		取 引 関 係	記載すべき取引関係はありません	
		関連当事者への該当状況	当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期
	純 資 産	3,439百万円	3,981百万円	4,578百万円
	総 資 産	14,991百万円	15,703百万円	19,090百万円
	1株当たり純資産	7,280.34円	8,425.54円	9,689.96円
	売 上 高	24,586百万円	26,573百万円	29,424百万円
	営 業 利 益	1,069百万円	1,315百万円	1,319百万円
	経 常 利 益	1,113百万円	1,336百万円	1,416百万円
	当 期 純 利 益	324百万円	535百万円	682百万円
	1株当たり当期純利益	686.61円	1,132.84円	1,443.72円
	1株当たり配当金	100円	200円	250円

4. 日程

業務提携契約締結日 2018年11月26日

5. 今後の見通し

詳細につきましては、本日(2018年11月26日)付で開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」ならびに「中期経営計画の提出について」をご参照ください。

以上